

県議員 奥村のり子 の しんぶん 赤旗 読者ニュース

2013年6月30日 第90号

—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
電話&FAX 073-427-7121



6月定例会も終わりました。一般質問では初めて、一問一答形式に挑戦し、「ドキドキでした。傍聴席からの無言の励ましに心強く感じました。これからも県民のみなさんの代表としてしっかりと声を届け、一步一歩、願いが実現できるようにがんばります。これからも応援よろしくお願ひします。

さて、先日の東京都議選の結果は、久しぶりのうれしい出来事でした。テレビの前で何度も万歳をしました。本当によかったです。



「つどい」で駆け巡りました さあ本番 究張ります 原やすひさ

大中小の「つどい」が連日のように開かれている。そのすべての会場に顔を出している。そのすべての会場に顔を出している。それはムリだが、出来るだけ参加している。

先日、和歌山市の中ブロック後援会集会に参加し、ゆづくりも出来ず橋本市に移動した。中ブロックの「つどい」(右の写真)で、「田辺のほうの言葉、懐かしいよ」とある女性が声をかけてくれた。

夕刻の橋本市での「つどい」は初対面の方がほとんどだった。自己紹介も含めながら、自由と話す内容も違つたものになる。

その前日の同じ時間帯、新宮市と那智勝浦町におり、今日は橋本市。ほとんどに長距離を移動してくるとわれながら感心する。

この春の46万円で買った中古のレガシーB4がよく走つてくれる。先代のレガシーが走行25万キロを超えてガタガ来たため買い換えた。先代のように25万キロまでは走りたいと思つていて。いよいよ本番、体調を整えておきたい。(選挙区候補)

県議会終了、参議院選挙へ！

必死で頑張らなくつちやん

都議選では、無党派の約2割の方が日本共産党候補に投票したとの出口調査の結果も報道されています。

来週からは、いよいよ参議院選挙が始まります。県庁の控え室に突然、男性の年配の方がお見えになりました。そして、「わしは、共産党になぜ国会議員が少ないのかわからんのや、立派な政策をもつてゐるのに。それを聞きにきた」と言われました。また、政党助成金を受けとつていない」ととも、もつと宣伝せよといふことです。うれしい、お叱りでした。

政治に不信感を抱いている有権者のみなさんに投票所にむかい、「日本共産党」に願いを託していただくために必死でがんばります。

ともに日本をかえましょう。(のり子)



比例候補追加発表

リレートーク

Relay talk

| のり子の活動 | |
|--------|----------------------|
| (主なもの) | |
| 6月28日 | 市駅前朝宣伝、議会閉会 庁内訪問 懇親会 |
| 7月1日 | 地域訪問、河西後援会決起集会 街頭宣伝 |
| 29日 | 同窓会準備会、地域訪問 |
| 30日 | 女性後援会宣伝行動 |
| 4日 | 街頭宣伝、地域訪問 |
| 3日 | 参院選出発式、無料生活相談日 |

ソニー元期間社員の青年も候補に

22日は、朝日覚めると波の音がきこえ、美しい白良浜が見えました。夜・朝温泉にも浸かってすっかりリフレッシュ。和歌山はいいですね。今回は、新宮市での演説会と、白浜、串本、那智勝浦の自治体や団体を訪問させていただきました。那智勝浦町長をはじめ多くの方にお世話になり、和歌山市内のみなさんにも関係の深い、地震・津波問題の「ご意見をいただき」とができました。

さて、国会の会期が終了。あつとう間に参院選がたたかわれる7月です。

6月10日、新たな比例候補

が発表されました。その中に、小高洋さん(32歳)がいます。2年前の7月22日予算委員会で、私は「ソニーによる被災地での期間社員の雇い止めを許すな」と総理に迫りました。そのとき、雇い止めと闘い勝利した元期間社員の青年の一人です。6月16日、その小高さんと一緒に宮城で演説会を行いました。

「若者が希望を持てない、子どもたちに夢を叶えさせてやれない、そんな社会でいいのでしょうか。誰もが人間らしく働けるルールをつくるために日本共産党を大きくしてください」。彼の思いのままに演説に、満席の会場から大きな拍手が起りました。うれしかった。

いよいよ、党躍進と私自身の3選めざすたたかいが始まります。東京都議選の17人当選は大きな確信です。ぐらっと景気、原発ゼロの日本、憲法を守りいかす政策を正面にたたかい抜き必ず躍進を。ふつるつと決意がたぎっています。(参院選比例代表予定候補)